

平成27年8月18日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の契約署名式が、ベイラガン地区行政局事務所で、アブドゥラエフ・ベイラガン地区行政長とシャフィケ・UNICEFアゼルバイジャン副代表の立会いの下で実施されました。

「ベイラガン市学校衛生改善計画」（供与金額90,300米ドル）

ベイラガン市の学校2校のトイレ等の衛生施設を新規に建設し、学校の衛生環境の改善を図ると共に、NGOとUNICEFが連携して公衆衛生に関するセミナーを開催し、生徒および教師の公衆衛生観念を啓発し、衛生的な習慣を普及させるものです。

署名式の様子



左から：高橋大使、シャフィケ・UNICEFアゼルバイジャン副代表、アブドゥラエフ・ベイラガン地区行政長、被供与団体代表



現在のトイレと洗面台
今冬には新しい衛生施設が完成予定。

